

# Millar Mikro-Tip カテーテル ESD ( 静電気放電 : Electro-Static Discharge) ガイドライン

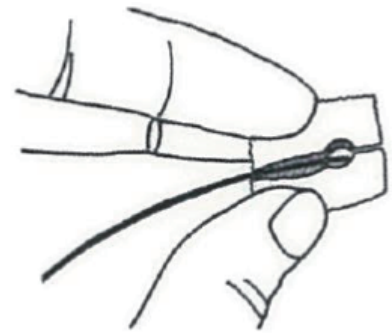
ESD( 静電気放電 ) は、カテーテルの機能にダメージを与える可能性があります。  
カテーテルを取り扱う前に、下記の ESD ガイドラインを参照ください。

Millar カテーテルは、ESD に影響を受けやすい繊細な機器で、取り扱う上で特段の注意が必要です。

注意事項：下記のガイドラインはすべての ESD リスクを取り除くものではありません。個々の研究室の状況に応じて、ESD リスクを検証ください。

## スポンジの取り扱い

- カテーテルの先端は、スポンジで保護されています。スポンジからカテーテルを取り外すときは、引っ張ったりしないようにしてください。
- カテーテルをスポンジから出す際は、スリットを開いて、カテーテルを持ち上げるようにしてください。
- カテーテルをスポンジに戻す場合、スリットを開いて、スポンジ内の丸く空いている空間に先端が来るようにしてください。



## ESD を防止するには

- 30%～60% の湿度を保つようにしてください。
- 静電防止床や静電マット、静電防止靴、リストストラップを使用するなどの防止策を講じてください。
- 作業場の環境を確認し、金属製のテーブルを使用して作業場のコンセントがグラウンドに落ちているかどうか確認ください。
- センサー / 電極から 5~10mm のところを持つようにしてください。

## 推奨の ESD 防止機器

- 静電防止ストラップとリストバンド
- 静電マット
- リストストラップテスター
- その他、滅菌ペーパー、帯電防止テープなど

## 静電防止リストバンド、静電マット、DESCO タッチテスターの使用法

### ステップ

1. リストバンドの接地コードをタッチテスターに接続します。
2. 手首または足首にリストバンドをつけます。
3. リストバンドの留め具の金属部分が皮膚に接していることを確認してください。
4. プラグを差し込んだ状態で設備の接地面に接続します。電源に接続すると、赤い LED が光ります。
5. タッチテスターの表面の金属部分に触れ、「TEST GOOD」の緑色ライトが点灯すれば、カテーテルを取り扱えると判断できます。緑色のライトが点灯しない場合、リストバンドとタッチテスターの接続を確認し、リストストラップを調整し、再度テストしてください。
6. リストバンドと接地コードを静電マットに接続してください。

